

患者さんへ

「小児上腕骨顆上骨折 Gartland typeⅢに対する

仰臥位整復固定法(Kamakura Method)」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2019 年 4 月～2022 年 3 月に当院で仰臥位整復固定法(Kamakura Method)※により上腕骨顆上骨折の手術を受けられた 2～15 歳の患者さん ※仰臥位整復固定法(Kamakura Method): あおむけで折れた骨をもとの位置に戻し(整復)、固定する方法
2 研究目的・方法	小児上腕骨顆上骨折 Gartland typeⅢ (完全に転位してしまっている骨折:P2 の図参照)に対してはうつぶせまたは腕を下にして横向きで寝た状態での手術が多く報告されていますが、当院ではあおむけで、整復および固定(Kamakura Method)を行っています。当院での手術成績について検討することにより、本治療方法の有効性が明らかになる可能性があります。 研究の期間:施設院長許可後～2023 年 9 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、レントゲン画像、合併症の有無 など
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 市橋雅大 湘南鎌倉総合病院 外傷センター 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

図: Gartland 分類



左: Gartland type I 骨折しているが、転位していない

中: Gartland type II 骨折し転位しているが、一部(後方)はつながっている

右: Gartland type III 骨折し完全に転位している